

— 誇り・交流・夢 —



うきは

No. 37

平成26年4月30日

(平成26年3月議会号)

市議会だより

CONTENTS

「つたえる」	2~3
予算特別委員会	4~5
一般質問	6~9
条例・陳情・委員会レポート	10~11
人事・ごあいさつ	12



「笑顔も満開」

つたえる

今議会では、平成26年度当初予算が上程され、全議員による予算特別委員会に付託されました。

農商工観光連携事業、地域コミュニティ支援事業、福祉・子育て等、重要施策取り組みへの予算審議を、4日間にわたり行いました。

うきは市の良さを広く知らせ、交流人口を増やし、地域コミュニティで支えあうことで自主財源につなげるとともに、滞納徴収の対策強化も喫緊の課題です。

上程された主な議案

- ◇平成25年度補正予算（一般会計・特別会計）
- ◇平成26年度当初予算（一般会計・特別会計）
- ◇条例の制定・一部改正・廃止（17件）
- ◇人事・報告・その他（7件）

補正予算

◇歳入

使用料及び手数料 1億円

災害復旧工事に係る廃土砂を、処分するための土地（浮羽町小塩・経塚採石場跡地）使用料で、公共施設等整備基金に積み立てます。

◇歳出

小学校費 1億2390万円

御幸小学校と姫治小学校の耐震補強工事費と設計監理委託料で、工事の実施は26年度になります。

保健衛生費 △1169万円

予防接種等委託料の減額です。

質問 副作用の問題を聞くが、子宮頸がん等ワクチン接種委託料900万円の減額と関係があるのか。

答弁 昨年6月に副作用の問題を受け、推奨はしておりません。

商工費 500万円

臨時経済対策商品券（プレミアム付き商品券）発行事業費補助金です。

26年度の商品券販売額は5億円

円で5億5500万円分の買い物ができます。（プレミアム率11%）

近隣自治体と比較しても、うきは市は大変大きな発行規模となっています。

条例改正

うきは市船越運動公園条例

うきは市船越運動公園の愛称を「グリーンコート」としました。

専決処分

報告 第1号 5万円

第2号 3万7千円

いずれも、小学校の草刈り作業時に小石が飛び、車のガラスを破損させたため損害を賠償しました。

質問 以前にも同じことが起きているが、対策はどうしているのか。

答弁 周知徹底を行い、再発防止に努めます。

総務産業常任委員会

委員会に付託された議案は、所管の補正予算、市道路線の認定及び変更、条例改正2件及びび陳情1件でした。

条例改正と陳情における主な質疑と答弁は次のとおりです。

条例改正

◇うきは市総合交流ターミナル(道の駅) 条例の一部改正

質問 消費税値上げによる手数料改定だが、近隣との対比はどうなっているのか。

答弁 次表(内税)のとおりです。

施設名	改定	現行
道の駅うきは	16%	14.7%
道の駅小石原	17%	15%
道の駅原鶴	17%	15%
三連水車	17%	15%
みなみの里	15%	15%
道の駅くるめ	16%	15%
耳納の里	16%	15%

◇うきは市税の徴収等の特例に関する条例の一部改正

質問 市民税、固定資産税、国民健康保険税が5500円以下は、一括して徴収するとあるが、その根拠と期間は。

答弁 地方税法改正により、平成26年度から「5500円」となり、平成29年度までに国民健康保険事業が市町村から県に移管される時点で、廃止を含めて検討します。

陳情

◇小字名の全廃に関する陳情

質問 小字名をなくす具体的なメリットとデメリット、県内市町村の廃止状況は。

確認

【小字名全廃のメリット】

- ①不動産の管理、維持及び土地登記などが容易になる。
- ②区域としての境界と、土地表記との整合性がとれ、不要な混乱が無くなる。

【小字名全廃のデメリット】

- ①永い歴史や、重要な意味をもつ呼び方が無くなる。
- ②市民生活に密接に係っているので、混乱を招く。

【廃止した市町村】

- ①筑紫野市②豊前市③田川市

厚生文教常任委員会

委員会に付託された議案は、所管の補正予算と「うきは市附属機関に関する条例の一部を改正する条例」と「うきは市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」の議案2件で、主な質疑と答弁は次のとおりです。

補正予算「一般会計」

◇県介護保険広域連合負担金

△5782万円

質問 大幅な減額の理由は。

答弁 介護療養型施設だった耳納高原病院・こころホスピタルが医療施設とみなされ、平成24年に介護保険から外れられた。入所していた高齢者の方の市の負担金が、減額となったものです。

◇子宮頸がん等ワクチン

接種委託料 △900万円

質問 子宮頸がんワクチンの接種状況は。

答弁 当初205人を予定していましたが、6月に国から通達が来たため大幅に減り、現在まで69人が受けています。

条例改正

◇うきは市附属機関に関する条例の一部を改正する条例

昨年公布された「いじめ防止対策推進法」では、各自治体や学校に「いじめ防止基本方針」を策定するよう求めています。

今回、附属機関として「うきは市いじめ問題対策連絡協議会」と「うきは市いじめ問題対策推進委員会」を設置することについて審議しました。

質問 「連絡協議会」と「推進委員会」の違いは。

答弁 いじめ問題対策連絡協議会は市の附属機関で、いじめ問題対策推進委員会は教育委員会の附属機関となります。

質問 問題発覚後の、被害者・加害者へのケアが方針には書いていないが、その対応は。

答弁 各学校が作成した基本方針には細かく対応を書いており、小学校にもスクールカウンセラーを週8時間配置できることになりましたので、一緒に対応して児童が訴えやすい、また相談しやすい環境づくりにも努めていきます。

平成26年度 一般会計予算 (昨年度比0.9%減)

157億5,189万円

特別会計予算 (昨年度比1%増)

65億7,030万円

うきは市の平成26年度予算は、議員全員による予算特別委員会が設置され、4日間にわたる審査の結果、原案通り可決されました。主な事業と予算は下記のとおりです。

地域力活用事業

地域コミュニティ

火葬場建設事業

■議会費 1億4,524万円

議員定数を16人から15人に減らしたため、昨年より513万円減額となりました。

■合併10周年記念事業

283万円

うきは市誕生10周年を迎える平成27年3月21日に記念式典を開催し、ふるさと大使の講演や、「市民の歌」の発表を予定しています。

■総合計画策定委託料

346万円

第1次うきは市総合計画が平成27年度で終了するため、次期10年間のまちづくりの指針となる「第2次うきは市総合計画」の策定を行うものです。

■地域力創造活用事業費

2,363万円

総務省の交付税対象事業です。うきは市にある地域資源を活用して、地域力の向上や集落対策の推進を図ります。

外部からの専門家や都市圏からの人材として「地域おこし協力隊員（うきはブランド推進隊）」4人を雇用します。

◇隊員の業務内容

◎移住・定住促進プランナー
空き家対策・定住促進に繋がる企画立案及び実施。

◎地域資源活用プランナー

農林業生産時に発生する未利用資源の活用、再生可能エネルギー、地域資源の地産地消促進。

◎観光ツーリズムプランナー

観光消費拡大を目的とし、旅行商品の開発、土産品の開発など多様なニーズに対応し事業を推進。

◎ブランドコーディネーター

「うきはブランド」として商品開発をすすめる、商品コンセプトの確立、パッケージデザイン開発、カタログ作成、観光情報誌や各種デザイン業務など、イメージ戦略の中心的役割を担う。



■地域づくり活動費補助金

300万円

◆ 今までのイベント助成に加え、地区自治協議会が実施するイベントにも、助成（上限額30万円）することで、地域づくりの活性化を図ります。

◆ 地区自治協議会 70%補助

◆ それ以外の任意団体30%補助

■地域コミュニティ支援事業

7,199万円

◆ 自治組織運営支援交付金

5,873万円

4月から始まる、自治協議会の活動に対して補助を行い、協働のまちづくりを推進します。

◆ 行政区公民館新築等補助金

600万円

各行政区の集会施設整備の補助をし、活動の充実を図ります。

■デマンド型乗合タクシー

950万円

小塩・妹川地区の路線バスの見直しに伴う代替交通として、デマンド（予約）型乗合タクシーを試験運行します。新川・田竈地区は今までどおり、西鉄

バスが運行します。

◆ 運行区域 小塩・妹川地区

◆ 運行開始 平成26年10月1日

◆ 運行日 月～土曜日

（祝祭日・年末年始を除く）

◆ 運行は民間に委託

◎ 委託料 300万円

◎ 車両購入 520万円

◎ 待合所看板制作 130万円

■火葬場建設費

1億255万円

現在使用している「霊峰苑」と「浄光苑」は、両施設とも老朽化が著しいために、統合して新しい火葬場の整備をするものです。平成26年度中の完成を予定しています。

■新団地建替建設工事費

7億605万円

現在の東側にある団地を取り壊し、そこに3階建て36戸、2階建て18戸を建設予定です。

■発達障害児等巡回支援委託料

198万円

保育所など子どもや親が集まる場所・施設に巡回等支援を実施し、障害が「気になる」段階から支援を行う体制を整備し、発達障害児等の福祉向上を図ります。

総括質疑

質問 平成26年度の目玉事業と

なる「地域力創造活用事業」は、運営の基軸となる職員が重要と思うが、市長の所見を。

答弁 組織に横軸を入れ一体となる必要があると考えています。ブランド推進本部はスピーディーさが要求されますので、兼任ではなく、また課長を飛び超えて動けるようになります。

質問 組織がしっかりしないまま、予算が組まれた。命令系統をしっかりとって、職員が従

事できるように。

答弁 平成27年度の抜本的な改正のため、26年度はその助走の時に捉え、自治組織・コミュニティ推進・うきはブランドを立ち上げました。また今後の、マイナンバー制度・システム更新・情報通信などを見据えて担当を作りました。

質問 基幹産業である農業の振興や人材育成をどう考えるのか。

答弁 国の方針は集約して効率化を図ろうとしています。うきはのような山間部では厳しいと思います。

ブランド化に挑戦する若い農業者がでてくるなど、しっかりとした人材が育っていると感じています。もともと農業に従事できる環境を作り、意欲が持てるよう展開したいと考えています。

質問 自治協議会はいずれ自立しなければならぬが、スタート時は人的・財政的にもしっかりと支援を。

答弁 自治協議会では公民館と違い自主事業ができますので、自立できるよう取り組める支援をしていきたいと思えます。



新火葬場の完成予想図

7人の議員が 市政を問う!

3月10日～11日の2日間、市長と教育長に7人の議員が一般質問をし、行政のさまざまな課題を提起しました。



市の主要課題とユニークな行政

地域資源を活かしたまちづくり (市長)



佐藤 明善 議員

佐藤 食育推進の課題は。

市長 子ども達の健康な体と豊かな心づくり、農業振興を図るための重要な施策と認識していますので、給食を通じた食育や農協・食進会などの団体との連携をすすめ、また各部署との事業連携を検討しております。

佐藤 グリーンツーリズムと、市民との関わりをどう考えるか。

市長 市民で組織された癒しの旅先案内人約40人のボランティアが、もてなしの心を持ってガイドを務めていただいておりますし、推進のためには、農家民宿の充実なども必要と考えています。

佐藤 高齢化が進む中、介護の資格取得や知識研修ができる学習の場と、福祉関係の人材育成が必要と考えるが、東高校跡地などは活用できないのか。

教育長 26年度にうきは市人材育成情報センターを設置して、市内で活動する人材情報を整理データ化し、多くの人材が社会

参画しやすくなる支援を行い、今後の地域を支える人材育成の推進を図っていきます。

佐藤 全市民が参加を実感できる、ユニークな取り組みは。

市長 市は起伏にとんだ地形を有しており、それぞれの特性を生かした農業や観光に対する取り組み自体がユニークと考えますが、来年度は、地域特性を生かしたブランド推進を積極的に進めます。



活用できないか「旧東高校跡地」

3億6000万円を投資した 四季の舎「ながいわ」は休眠状態



三園 三次郎議員

振興策の中で運営も考えたい (市長)

三園 四季の舎「ながいわ」はうきは市の公共施設であるが、市民にも知らせずに休館、約3億6000万円を投じた施設が使われていない状況、休館はいづ解除に、今後はどうされるのか。

市長 一昨年、大きな災害が発生し、復旧のめどはつきまじしたが、残された課題は、長岩周辺を含め、農山村と都市との交流の場になるよう、四季の舎「ながいわ」の運営を考えていきます。

- 臨時職員の採用率は県下で2番目に高い

三園 合併の目的は経常経費の削減と歳出抑制であったが、臨時職員199人、賃金は5億7000万円、非正規職員の採用率は県内28市の中で2番目に高く合併効果は出ていないのでは。
市長 人件費を削減したことにより、臨時職員賃金や業務の外部委託料など、物件費が倍額になっていますが、職員数は新市

計画の224人を、26年度の職員数としています。

- 合所ダム上水道はなぜ補助対象外か

三園 上水道事業計画の見直しは、県南水道企業団に加入の場合是一般会計から40億円を繰り入れし、合所ダムの場合4億円残りの全部を借金としている。国には56億円の補助金が予算化されているが、なぜ合所ダムは適用されないのか。

市長 水道事業に関する国の補助制度は、現時点では水源開発施設整備は補助対象ですが、取水、導水、送水施設は補助対象になっておりません。



3億6千万円を投資した四季の舎「ながいわ」

電子計算機業務の改革は



諫山 茂樹議員

共同利用への転換を検討中 (市長)

諫山 電子計算機技術の開発や管理費用のコストダウン、新システム構築の方向性決定などに改善の必要はないか危惧している。

市長 コストダウンや次期更新のシステムについては、現在の自庁方式から自治体クラウドを活用した、共同利用方式への必要性を感じその方向で検討中です。

諫山 担当職員が1人しかいないが、貴重な職員の研修状況は。

市長 職員を1人増やし2人体制で研修などに参加しています。

諫山 山間地に完備しているブロードバンドを利用して、ICTの企業を誘致したらどうか。

市長 ICTを活用したビジネスを、このうきはの地でしっかりと取り組みたいと思っております。

諫山 クラウド方式で進むとしたらどの自治体と組むのか、また今後のスケジュールは。

市長 平成26年度の早い時期に方向付けしたいと考えます。

- 政策・改善提案制度の充実を

諫山 地方分権が進むなか、職員のやる気を引き出し、政策形成能力の向上を図り、活力ある行政運営を期して、政策・改善提案表彰制度の充実を提案する。

市長 他の多くの市町村で取り組まれているので、資料を取り寄せ検討を進めています。

諫山 実施要綱を作り、提案しやすい制度づくりが必要と思う。

市長 大いにやる気はありますので、しっかりと検討させていただきます。



電子計算機本体(データを保存するサーバー)

保育料設定の細分化を



上野 恭子議員

他自治体の状況を見ながら検討します（市長）

●●市の活性化

上野 所得税4万円未満と4万円以上世帯で、保育料金の差が大きく、子供を産みたいが産めないとの声もあり、細分化はできないか。

市長 他自治体と比較し、3歳未満児料金はうきは市が高いようですが、3・4・5歳児は安くなっています。

上野 浮羽町に児童福祉法による児童遊園が一つもないが、設置をする考えはないか。

市長 子育て支援の環境整備の一つですが、国県の補助が無く新たな施設は考えていません。

上野 核家族で子育て中のお母さんからの依頼が多い、親子で集える飲食店の開店の働きかけをすれば、新しい客層へも繋がると思うが。

市長 福岡県では子育て応援店推進事業があり、市でも148店登録されていますが、飲食店については商工会と連携し周知利用促進を図っていきます。



経済的負担の解消策は？

上野 うきぴーとセットでご当地アイドルを考え、若い層のイベント参入で、躍動感ある市を目指し宣伝してはどうか。

市長 新たなブランド形成推進事業に取り組みますので、手段の一つとして検討の余地があると考えます。

上野 将来の特産品と、健康推進につながるよう、ゆずの木一本植え推進運動を提案する。

市長 特産品の可能性について検討させていただきます。

全小中学校にエアコン設置を



古矢 正幸議員

設置も含め検討します（教育長）

●●下水道事業

古矢 全小中学校にエアコン設置の考えは。

教育長 緊急な課題ですが、耐震補強工事が27年度で終了しますので、設置も含め検討します。

古矢 特に吉井中学校は構造上風通しが悪く、気温が上昇する環境にあるが、その対策は。

教育長 再度計測を実施し、学校教育課内で検討いたします。

古矢 基本計画に教育施設環境整備とあるが、具体的対策は。

教育長 トイレの計画的改修、タブレット端末導入、PM2.5への対応、空調機設置を考えています。



風抜けしない校舎

古矢 接続率推進の方策は。

市長 市の広報誌などでの呼びかけや、様々な方策をもって接続推進をしてまいります。

古矢 将来的な接続率を見込んでいるのか。

住環境建設課長 80%を見込んでいます。

古矢 接続率向上のため、普及員、相談員の設置を提案しているが、検討したのか。

市長 先進事例のデータを細かく分析する必要がありますし、費用対効果を勘案し、配置するかどうか判断いたします。

●●河川対策

古矢 河川管理実施計画書と整備計画はどうなっているのか。

市長 要改修箇所の重要度を区分し、年度別河川改修計画を示しており、27年度より順次予算化し、工事を進めてまいります。

高齢者の居場所だった温泉の見直しは



高山 敏枝議員

ちかぜ、憩の家は廃止の方向で（市長）

高山 介護保険の改正で要支援など市の単独事業になるが、対応する考えは。

市長 6700万円分が市の介護事業に移行されますし、高齢化も急激で介護予防の重要性は高くなるので、比較的若い年齢の人を対象のげんき塾を進めていきます。

高山 介護予防の働きの一つだった温泉施設の温泉の見直しはいつまでにするのか。

市長 ふれあい荘は現状のまま、ちかぜ、憩の家は26年度中は会議室として利用をし、他施設利用をと思っております。

高山 ふれあい荘への交通手段を26年までに検討を。

市長 取り組みを図ります。

●●東高校跡地の活用を

高山 公民館改修より安価と購入したが、どう活用するのか。

市長 具体的な計画が決まっていないので、早急に検討します。



未使用の旧東高校の西校舎

高山 調理室や和室が比較的新しく、使えるとして購入したのに使わないまま古くなるが、いつまでに検討し、方向性を出すのか。

市長 総合的に計画する必要があるため、いましばらく、猶予を頂きたいと思えます。

●●県費によるソーシャルワーカー配置終了

高山 不登校児や引きこもりへの対応がスムーズになったと言われていたのに、ソーシャルワーカー配置が26年度から無くなるが、今後どう対応するのか。
教育長 不登校支援員に社会福祉士2人を配置予定です。

ニートなどの支援対策せよ



榊川 正男議員

うきはは市民大学で講座の開講を検討（教育長）

榊川 ジョブカフェや地域若者サポートステーションの開設はできないか。

教育長 26年度からは、就職準備講座を開催し、雇用の現状や法律、履歴書の書き方や面接の仕方などを学んでいただき、また資格取得の講座や求職に有利なパソコン講座も開講しています。

●●消防団の処遇改善を

榊川 地域防災力の充実強化に関する法律が成立した。この機に、消防団の地位向上と処遇改善に努めるべきではないか。

市長 政令が公布されましたら、うきは市の条例を改正予定です。5年以上勤務し、26年4月1日以降に退団した団員から、退職報償金の支給が一律5万円程度引き上げられます。

榊川 中学生が高校生のときに1日体験入団し、消防団の理解を深めれば、成人して入団しや

すくなるのではないかと。
市長 ご提案を踏まえ、消防団の幹部会議に議題にしたいと思えます。

●●アプリの開発を

榊川 地域の安心・安全を提供する公共サービスの維持向上のため、スマートフォンを活用したサービスアプリケーションの開発はできないか。

市長 利用用途、個人情報保護、開発費用など検討課題も多く、先進地の事例を参考とし、調査研究を行っていきたいと考えております。



3月議会では、条例制定1件、廃止2件、一部改正14件がなされました。

陳情

小字名の全廃に関する陳情書

不採択

陳情者 福岡県土地家屋調査士会
吉井支部長 樋口節美

〈陳情内容〉
うきは市内の土地所在から小字名の表記を全廃する事。

〈審査結果〉
小字名の廃止には、市道路台帳・固定資産課税台帳などの再整備に、多額の経費と労力を要し、地域間の調整も必要です。

特に吉井町の場合は、現在使用されている1区〜21区名よりも、旧小字名の方が住民に親しまれている実情を踏まえ、本陳情は含意妥当とは認められず、不採択としました。

議案第25号

うきは市保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について

平成26年度から、小塩保育所と山北保育所が廃所されます。

議案第33号

お開きは、うきはの茶で乾杯条例の制定について

宴会や食事等の締めくくりに、本市で生産される「うきはの茶」による乾杯の習慣を広め、生活の様々な局面で、普及促進と日本文化への理解を深めることを目的に制定されました。

和食の推進と健康志向でこの条例をきっかけに市のブランドとして、一過性のものにならないよう家庭・学校を含め市民の皆さんにお茶の普及を期待するものです。

委員会レポート

議会改革特別委員会

平成25年度

(10回開催)

議員定数

委員会で、現定数16人から1人減とすることを、賛成多数で決定しました。

平成25年9月議会に、議員定数の条例を改正する議案を議員から提案し、可決されました。次期改選(平成26年4月)から議員定数は15人となります。

うきは市議会基本条例の一部改正

議決権の拡大

(1) 基本構想及び基本構想に基づく基本計画の策定、変更に関すること。

(2) 前号に掲げるもののほか、市の政策及び施策その他これらに類する計画(計画期間が5年未満のものを除く)の策定及び変更(軽微なものを除く)に関すること。

(3) 市が、他団体と結ぶ提携・協定のうち予算を伴うもの。

うきは市議会委員会条例の一部改正

議員定数が15人になるため、「厚生文教常任委員」を「8人」から「7人」に改めました。

申し合わせ事項に関するもの

▽ 広報広聴委員会について

- ・任期は4年
- ・選出方法は各常任委員会から3人ずつ選出し、うち1人は正副委員長どちらかが入り、残りの2人は互選となります。



総務産業常任委員会

調査期日 平成26年 1月14日(火)
1月23日(木)

木質バイオマス発電(日田市)

株式会社グリーン発電大分天瀬発電所では、放置された間伐材などを木質資源の新たな利用として、経済効果の高い電力発電に取り組んでいます。

木質バイオマスは、石油などの化石燃料と異なり循環利用が可能で、太陽光や水力などと同じく地球環境にやさしいエネルギーです。

質問 日田市を木質バイオマス発電所を選定した理由は。

回答 山間地域の雇用確保を含めた活性化を図るためです。

質問 未利用材の購入費用は。

回答 搬出費用等を含め、7000円／tで購入します。

【委員会からの意見】

電力不足を補うだけではなく、地球温暖化の防止や林業の振興をはじめ中山間地域の振興、山林未利用材の有効利用、地域の雇用創出や地域経済の活性化、国土保全などの多面的な効果が期待されるものです。



間伐材で発電

下水道汚泥処理施設(糸島市)

うきは市では下水道汚泥処理を、糸島市の井上政商店に委託しており、当施設では汚泥の殺菌等を行い、発酵有機性肥料を生産しています。

質問 汚泥処理経費の削減方法は。

回答 汚泥の含水率を減少する事です。

【委員会からの意見】

うきは市の汚泥の含水率は85%程度で、今後、含水率を下げ汚泥処理経費の削減に努めなければなりません。

厚生文教常任委員会

調査期日 平成26年2月3日(月)

吉井中学校の柔道授業

昨年から取り入れられた武道授業(柔道)を視察しました。指導のため、先生方は改めて講習を受け、事故を起こさないよう安全面に十分配慮をされていました。また学校所有の柔道着は、最後にクリーニングに出して、次年度に備えるそうです。

質問 柔道を取り入れた目的は。

答弁 日本古来の武道の良さを再認識と、礼儀作法の指導です。



質問 最終的には、試合ができるまでの指導をするのか。

答弁 その予定ですが、危ない技ではなく、その時の状況で判断して行ないます。

【委員会からの意見】

柔道の授業を通じて、日常的な危険を回避する技を身に付けられる、また礼儀作法を覚えられるという良い機会であると感じました。

教育現場の現状

吉井中学校長より現状報告

◎着任当時の印象として

- ・指示が無いと動かない
- ・話を最後まで聞かない

◎現在は、生徒会役員を中心に自主的な活動を広げていています。

- ・校内のごみを拾う
- ・スマホに関する自主的アンケート

◎保護者とは、学校側の情報発信不足を反省し、徐々にいい方向に向かっています。

質問 「スマホにかかる家庭教育宣言」の取り組み経過を。

答弁 問題発生やアンケート結果から、子供たちの生活権・学習権を守らなければとの思いが、宣言に繋がりました。

【委員会からの意見】

スマホなどの情報機器利用は、学校・家庭を超え地域でも見守っていく必要があるが、生徒達自らが問題解決をする姿勢が表れたことは、評価したいと思いました。

ごあいさつ



うきは市議会議長

石井 国弘

来年は、うきは市が誕生して10周年の節目の年であります。任期満了となります。

任期の4年間を顧みますと、平成24年7月の九州北部豪雨発生、平成25年3月のうきは市議会基本条例制定、4月の議会報告会開催などがあり、豪雨災害では早期の復旧・復興に行政・議会が一丸となって取り組み、平成27年3月には完了のめどがついたところで、この4年間、市民の皆様には市議会の運営など大変お世話になりましたことを、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

私事ですが、今期をもって市議会議員並びに議長の職を退任いたしますが、市民の皆様に変なお世話になりましたことを感謝申し上げます。結びに、うきは市の更なる発展と市民の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

広報広聴委員会の4年間を振り返って



● 議会の動きを分かりやすく、親しめる紙面づくりに広報広聴委員としてやってきました。いかがでしたか？

藤田

● 広報委員としてあつというまの4年間でした。専門に表紙・裏表紙・写真をさせてもらいました。本当に貴重な経験をありがとうございました。

古賀

● 6人の議員で作成する「議会だより」は、デジタルカメラとパソコンがあれば簡単にできます。しかし、感心力と文章力のなさに悩んだ4年間でした。

江藤

● 自分の新聞と違った難しさを感じた4年間でしたが、十分にお手伝いできたでしょうか。

上野

● 広報広聴委員会の一員として、4年間務めさせていただきました。ありがとうございます。

宮崎

● 私の議員としての8年間は、そのまま広報広聴委員の8年間でしたが、市民の皆さんに少しでも、議会に関心を持っていただけたなら幸いです。

金子

人事

任期満了に伴い、次の方々が新委員に承認されました。

【教育委員】任期4年

H 26年5月24日～H 30年5月23日

新任・處 愛美（浮羽町高見）

【人権擁護委員】任期3年

H 26年7月1日～H 29年6月30日

再任・宮崎 浩（吉井町富永）

【固定資産評価審査委員】任期3年

H 26年5月23日～H 29年5月22日

再任・重富 博良（吉井町江南）

再任・河内 繁登（浮羽町山北）

新任・二宮美代子（吉井町）

新任・野上美代子（浮羽町山北）

発行責任者

議長 石井 国弘

広報広聴委員会

- 委員長 金子喜代美
- 副委員長 藤田 光彦
- 委員 古賀 均
- 江藤 芳光
- 上野 恭子
- 宮崎百合子

議会事務局 TEL 75-4990 FAX 75-3342